

有限会社ヤマキユウすすき物産

北海道産ブランド米小分けパック事業

2024.2.1 北海道LFP成果報告

www.hokkaido-mc.jp



Table of CONTENT

① 中央LFP

② 営業活動と商品開発

③ 各種商談会

④ 今後の活動





北海道が育んだお米で 特別なひとときを…

北海道の寒冷な気候と豊かな自然が
おいしいお米を育てました

① 中央LFP ビジネスアイデアプレゼン会 2023.9.26

JR東日本企画様が事務局を務め、全国のLFP活動で立ち上がったプラットフォームのプレゼン会が開催され、弊社も本事業について現地会場で紹介して参りました。

ビジネスプレゼン会の様子

■会場内での質疑応答

防災備蓄として鍋や火種とセットで販売できるか。
耕作放棄地をフォローする動きがいかにかにできるか。

■希望する企業様へのサンプル提供

サポーター企業 7社 にサンプルとプレゼン内容をまとめた資料を送付させていただきました。



サポーター企業とは

ローカルフードプロジェクト（LFP）の趣旨に賛同し、中央LFP事務局や各地のプラットフォーム、その中で展開されるプロジェクトと連携する意思を持つ事業者や団体です。



9/27の農業新聞には弊社の取組事業が取り上げられました



② 営業活動と商品開発

中央LFP サポーター企業でもあります「株式会社ニッセン」様の京都本社まで訪問し、弊社の事業だけでなく、北海道LFP活動の紹介をさせていただきました。
また、ニッセン様より他エリアのLFP活動について、情報共有させていただきました。

宮崎LFP テスト販売視察



株式会社ビオスタイル 様

■ニッセン様よりご紹介

「ご当地商品」を中心に販売。
宮崎LFP事務局の方が試食会やテスト販売に参加。
左写真の様なイベントは年4回実施。
実店舗もあり、常時テスト販売の申し込み可能。
ホテル運営もされており、海外の方がメインに利用。
LFP活動に興味があり、中央LFP事務局にご紹介。

タイガー魔法瓶株式会社 様

■「魔法のかまどご飯」との親和性

新聞紙でごはんが炊ける「魔法のかまどご飯」
非常時の備蓄米として商品紹介にお伺いし、
戦略ミーティングに参加。



洛北阪急スクエアで開催

商品開発

競合分析の実施とこれまでの営業活動から課題を再度見直す。

パッケージ改良案



お米に付加価値

■ 脱プラスチック

バイオマスプラスチック容器に対応すべく資材会社に問い合わせ。容器が特許出願中のため、形の改良は難しい。対応するためにはまとまったロットでの発注が必要。

■ デザインをキャンプ仕様から変更

ご当地感のあるデザイン(例：JA北いしかり様ブランド「北えがお」)広域に対応すべく自社オリジナルデザインも創作し、アンケート実施。

■ 内容量アップ

非常時では1合より2～3合サイズの小分けパックの方が良いのでは。

■ キヌア入り商品

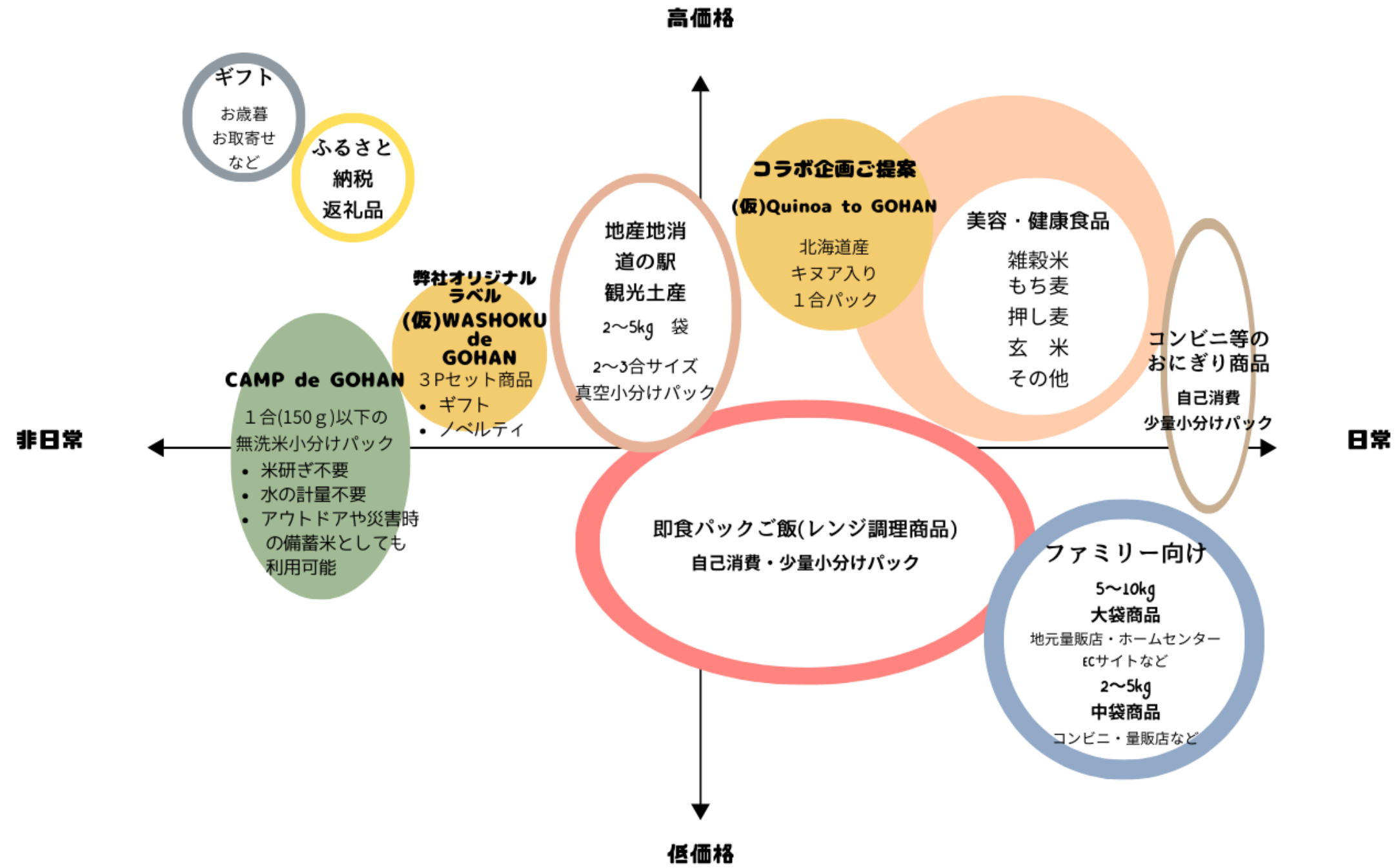
04年度北海道LFP参加企業「株式会社 けんぶちVIVAマルシェ」様の道産キヌアを入れて、商品開発の実施。

競合分析

弊社商品「CAMP de GOHAN」の位置づけを視覚的に把握する

現時点での考える競合他社の米製品のジャンル分けと想定される売場

- ファミリー向け大袋商品(5~10kg)
大型スーパー
ディスカウントショップ
ホームセンター
ECサイト
- 美容・健康食品
お米以外に健康意識させる付加価値を持った商品(玄米・雑穀米・麦など)
大型スーパー
ドラッグストア
- 即食タイプのご飯
電子レンジ調理で手軽に食べることができるご飯(3~5Pのパックご飯)
量販店・コンビニ
大型スーパー
ディスカウントショップ
- ギフト・ふるさと納税返礼品
ギフト商品や、自己消費ではあるが「ふるさと納税返礼品」などは、価格ではなく商品のブランド力で選ばれる傾向がある
- 道の駅や観光土産
地元ユーザー以外の消費活動も見込まれており小分けパックから大袋まで幅広い商品展開がされている





③ 相談会・商談会への参加

弊社お取引先である「株式会社 食創」様は本社が帯広にあるため、十勝エリアの商談会にも積極的に参加しております。その他にも参加可能な相談会・商談会・展示会などに積極的に参加しております。

アウトドアX(クロス)イノベーション in 十勝

十勝エリアでキャンプ場や居住体験施設、アウトドアメーカーの企業様とマッチング商談させていただきました。

- キャンプ場ロゴを用いたオリジナルラベルでの商品展開
- キャンプ場が抱えるゴミ問題(スリーブなしの簡易包装)
- ノベルティとしての需要



食クラフェア2024



【バイヤー視点でのアドバイス】

- アウトドアや北海道フェア向けに食べ比べセットの商品化
- テスト販売の実施
- 北海道らしさが伝わるラベル

中央LFP商談会



- 他地域LFPチームとの交流
- 北海道に限らずご当地米での商品化
- ノベルティ商品としての需要
- キヌア入り商品のご提案



④ 今後の活動

食クラブフェア2024や中央LFP商談会で、北海道内外のお米生産者様とつながりを持つことが出来ました。弊社の事業の中心にあるのは地域のお米を広めて行くことです。これまでの活動で繋がった皆様と今後も連携を図り、商品開発を進めて参ります。



食の安全

■ 金属探知機の導入

異物混入を防ぐために金属探知機を導入

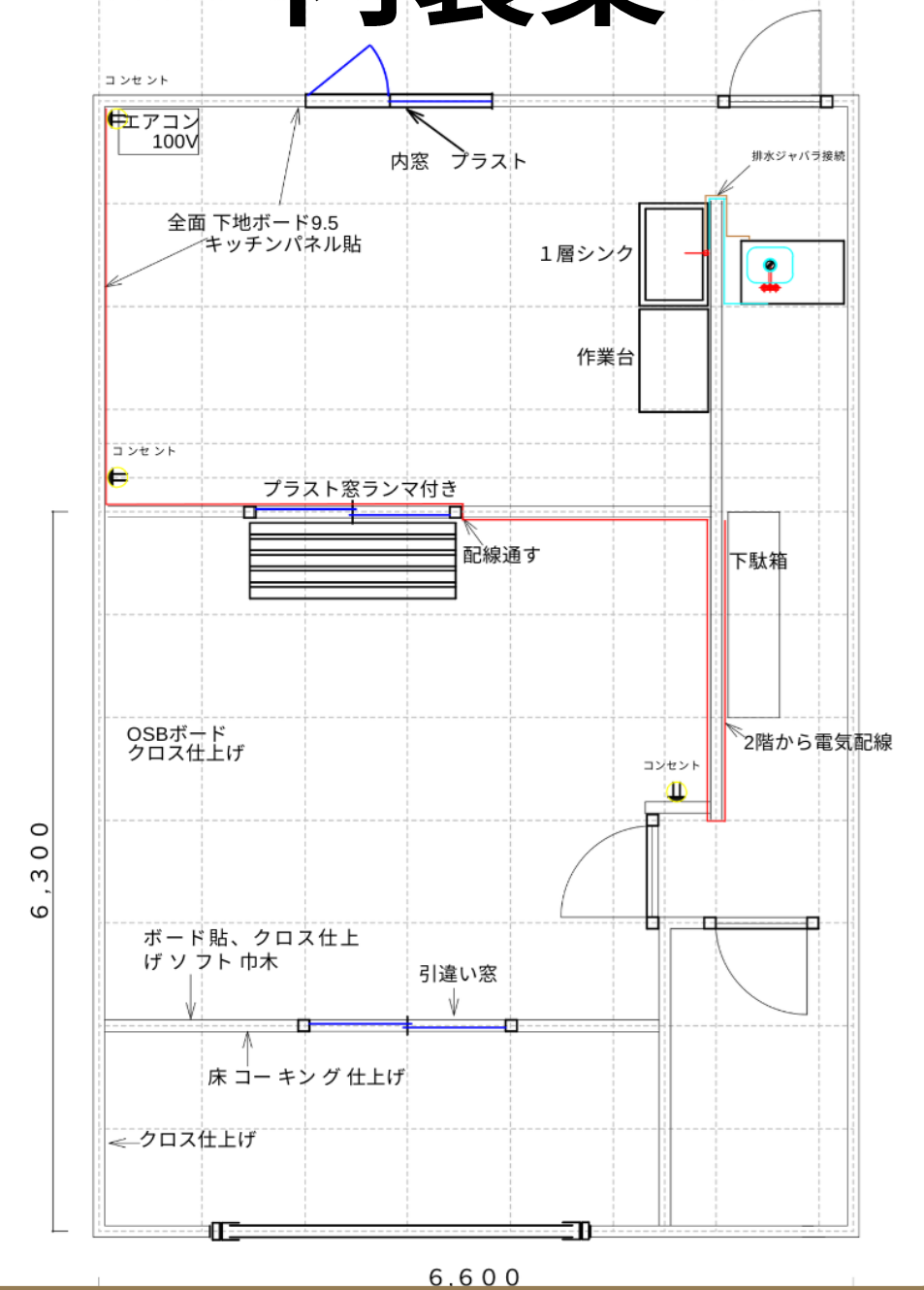
■ 品質検査の実施

賞味期限を表示しない商品(精米)のため
品質管理のために定期的に検査を実施

リスクを管理する

青果物のパック場からHACCPの観点に基づいた製造所へ。
現在、農政局様と相談しながら内装設備を整えるとともに、
現在の作業場からの移転を進めております。

HACCP 内装案





Local Food Project
Hokkaido

Thank You

～ありがとうございました～

